

全国 34 道府県の知事が参画している「神楽継承・振興知事連合」では、日本の宝である「神楽」の 2028 年ユネスコ無形文化遺産登録を目指し、「全国神楽継承・振興協議会」をはじめ、全国の関係者の皆様とともに機運醸成や要望活動等の取組を重ねてまいりました。

このたび「神楽」が、ユネスコ無形文化遺産への提案案件に決定されたことにつきましては、我が国のかけがえのない貴重な文化資源を未来へと受け継いでいく上で、大変意義深く、喜ばしいことと受け止めております。

今回の決定は、これまで長きにわたり「神楽」を大切に守り伝えてこられた保存団体の皆様にとって大きな励みになるとともに、未来への保存・継承に向けた取組を力強く後押しするものと期待しております。

今後とも、ユネスコ無形文化遺産への正式登録に向け、文化庁はもとより、様々な関係機関と連携しながら、「神楽」の文化的・歴史的価値の磨き上げと国内外への更なる魅力発信に取り組んでまいります。

令和 7 年 11 月 28 日

神楽継承・振興知事連合共同代表

岩手県知事 達増 拓也

島根県知事 丸山 達也

宮崎県知事 河野 俊嗣